

高校生・一般市民を対象とした生物学フォーラム

バイオの研究者って、どんな人生？

「バイオテクノロジーの分野に進むと、どんな将来が待っているのか」って興味ありませんか？ 進路に迷っている高校生の諸君、また、そんなお子様をもつご父兄の方を対象に、上記タイトルでのフォーラムを企画しました。第一線で活躍してこられた大学や企業の研究者に、ご自身の研究人生を語っていただこうと思います。奮ってご参加下さい。



主催：日本生物工学会・中部支部

後援：石川県立大学・生物資源工学研究所

微生物バイオ：目に見えない生物の大きな力

熊谷英彦（石川県立大学教授・京都大学名誉教授）

食と薬の接点：野生チンパンジーの薬用植物利用

大東肇（福井県立大学教授・京都大学名誉教授）

やさしい植物バイオ

大山莞爾（石川県立大学教授・京都大学名誉教授・学士院賞受賞者）

組織を再生する仕組み：幹細胞から機能細胞へ、機能細胞から幹細胞へ

佐々木隆造（長浜バイオ大学教授・京都大学名誉教授）

世界が舞台：バイオものづくり技術者

宇多川隆（福井県立大学教授・元味の素発酵研所長、ケール食品社長）

日時：平成21年10月3日（土）14：00～17：00

場所：片町ラブロ7階 アートシアターいしかわ
石川県金沢市片町2-2-5

参加費：無料

会場の準備などもございますので、参加される方は9月30日までに下記問い合わせ先にご一報頂ければ幸いです。事前登録の無い方も歓迎いたしますが、満席の際はご容赦下さい。

連絡先：石川県立大学・片山高嶺（Tel：076-227-7513, E-mail：takane@ishikawa-pu.ac.jp）